太平児童センター　事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 R3年度	年度評価 R4年度	実施回数R3	令和3年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ　0歳 ・ベビークラブ （さくら・たんぽぽ） ・エンゼルクラブ	年10回	10	12	12	22	243	0	0	208	451	30	202	0	0	192	394	・コロナ禍ではあったが、中止することなく、指定管理仕様書に沿った適正回数以上実施することが出来た。 ・コロナ禍だったこともありクラブ員は、かなり減ったがそれでも楽しみにして下さる方が多く、内容も年齢に あった楽しい企画を提供した。 ・後期から始まるエンゼルクラブでは、手型足型を行う 際にはママの手型も取り、子どもの手型足型とママの手型を「腹ペコあおむし」に見立てラミネートし最終回に記念品として渡し好評であった。
		② 乳幼児クラブ　1歳 ・ぴよぴよクラブ	年10回	10			10	161	0	0	149	310	12	152	0	0	144	296	・この時期の子ども達は、ママとのコミュニケーションがとても大切な時期でもあるため、子どもと一緒に 家でも出来る簡単な手遊びや、親子遊び、制作遊びを中心に活動を行った。 ・水遊びが出来ないこともあり、感触遊びを楽しんだ。パン粉を使用し水を足しながら、パン粉が変わっていく様子を目で楽しみ、自分の手でこねながら、粘土状に変わっていく様子を楽しむ事が出来た。最終的には丸めたり、伸ばしたりママと一緒に楽しむ事ができた。
		③ 乳幼児クラブ　2歳 ・キンダークラブ	年10回	10			10	173	0	0	160	333	12	93	0	0	81	174	・主に体を動かす事を中心に活動した。中でもスーパーボールで遊ぼうでは大量のスーパーボールを斜めにした机の上から転がすと子ども達は声を上げて喜んでいた。ママ達の反応も良く好評であった。他にもパオパオバルーン、サーキット遊び、新聞紙遊びも人気な活動である。 ・この時期は友達との関りが芽生えてくる時期でもあるため、「友達」をキーワードに手をつなぐ事や、一緒にやる事等を発しながら、活動を進めた。また簡単なルールも取り入れながら行った。
	小　計						42	577	0	0	517	1,094	54	447	0	0	417	864	
	2	④ 乳幼児　自主事業 ・乳幼児ひろば ・軒ぶき（池田保育園合同） ・乳幼児対象映画会 ・親子でしめ縄づくり ・パオパオバルーン（中） ・乳幼児トランポリン（中）	月3回程度		12	13	7	48	2	0	47	97	38	355	0	0	327	682	・コロナ禍での活動であったが、多くの自主事業を実施する事が出来た。 ・初めての試みである英語で遊ぼうでは、チャーリー先生を講師に招き、多くの参加者で賑わった。とても分かり易く小さな子ども達でも楽しく遊べた。「また企画して欲しい」という声があり、好評であった。 ・シルバニアで遊ぼうでは、シルバニアー式セットを利用者から頂き企画した行事である。幼児親子さんからは「シルバニアは家で広げると部品も細かく片付ける事も大変。児童センターでやって頂けるのはありがたい」と言われ、とても人気の行事である。 ・お話の会も新規行事であり、毎回楽しみに参加していただいた。
	小　計						7	48	2	0	47	97	38	355	0	0	327	682	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 R3年度	年度評価 R4年度	実施回数R3	令和3年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
児童を対象とした事業		① 一輪車クラブ	各月2回程度		14	13	10	0	59	0	2	61	18	17	202	0	10	229	・昨年度に引き続きクラブ員は少なかったが、やる気のある子ども達であった。積極的に技を練習する姿や検定カードを見ながら、一つでも級を進める事が出来るように、一生懸命練習する姿があった。
		② 子どもスタッフクラブ					10	0	66	0	0	66	15	0	52	0	0	52	・地域行事に参加したり、保育園訪問に行く予定をしていたが、コロナ禍で思うような活動が出来なかったが、クリスマスフェスタの準備や、当日の手伝い、地域清掃を行った。児童館まつりでは、自分の役割を最後までしっかり出来た。
		③ うんどうクラブ					7	0	49	3	0	52	10	0	87	0	1	88	・今年度の新規事業として取り入れた。昨年度までは卓球クラブとして行っていたが、講師の方の体調不良により終了した。内容は、普段できない遊び、(新聞紙サッカー・フープホッケー・タオルドッチ等)を計画実施した。子ども達も新しい遊びに興味を持ち、クラブ員が増えていった。
		④ ボランティア活動	月1回程度				6	0	24	0	0	24	12	3	56	4	3	66	・月１回実施し、主な活動は壁面づくりや雑巾がけお休みパンダの着せ替えを行った。低学年の参加が多く一生懸命な姿が多く見られた。今後は高学年が参加できるものを考えたい。
	小　計						33	0	198	3	2	203	55	20	397	4	14	435	
	2	③ 児童　自主事業 ・母の日・父の日・プレゼントづくり ・夏の科学工作 ・映画会 ・水時計作り ・しめ縄づくり ・絆週間（東日本大震災岩手県大槌町） ・チャレンジ番付(毎月) ・ミッション(10月より) ・子ども習字 ・チャーリー先生とあそぼう	月3回程度		14	14	48	101	478	8	196	783	72	115	816	18	166	1,115	・夏のお楽しみ会では3年ぶりにデイキャンプを行った。作って食べる事は出来ないが、夏の思い出になるものをと企画。申込人数30人満員御礼であった。内容は、ジャンケンゲーム・オリジナル水鉄砲作り、それを使って水遊びを行った。プールに入れない子ども達にとって水で遊べる事が本当に楽しかった様子であった。 ・ダブルダッチに挑戦は初めての企画であった。参加者も大変多く、世界で活躍している中高生を(TV出演あり)間近で見る事が出来大興奮であった。
	小　計						26	101	478	8	196	783	72	115	816	18	166	1,115	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 R3年度	年度評価 R4年度	実施回数R3	令和3年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・「どっきり びっくり迷路に挑戦」 ・ハロウィン縁日あそび	年1回		14	13	2	191	216	9	216	632	2	166	223	21	198	608	・10月のおまつりはハロウィンをテーマに実施した。遊戯室に2つのテントを立て、怖い館とメルヘンの館を用意し、多くの参加者で賑わった。メルヘンの館では電飾をいっぱいにつけ参加者から感激された。 ・3月の花まつりでは、花をテーマに遊戯室を花でいっぱいにし、目で楽しんで頂いた。また、多治見ならではのタイルを使用し、コースターづくりを行ったが、大変人気があり、大人の方も楽しいと作っていただいた。
		② 移動児童館 ・池田町屋公民館まつり （夏・秋）	年4回				0	0	0	0	0	0	2	66	182	14	247	509	・7月の公民館まつりは3年ぶりに開催した。当日は警報が発令される程の大雨であったにもかかわらず、大変多くの参加者で賑わった。 ・12月は楽市楽座に参加した。15～6年ぶりの参加であった。児童センターのPRにもなり楽しく参加させて頂いた。当日はオリジナルのコースターづくりを行ったが、幼児から大人の方まで楽しんで頂けた。
	小　計						2	191	216	9	216	632	4	232	405	35	445	1,117	
	2	③ 地域・多世代　自主事業 ・ぞうきんづくり ・短冊に願い事を書こう ・でこぼこ運動会 ・エコアーチェリー ・クリスマスフェスタ ・花もちづくり ・冬の作品展 ・伝承あそび ・はなまつり（中）	月2～4回程度		14	13	10	87	148	6	175	416	10	111	156	0	220	487	・障がい者センターと老人センターとの合同行事はそれぞれ同じ月の同じ週に同じ競技を行い、結果を掲示板に書き、常に見ることが出来るようにした。子ども達も結果を気にし、何度も挑戦した。 ・縁日遊びは、コロナ禍であったため30分ごとに25名の受入れをし、2時間行った。時間を分けたことで、大変スムーズに行えた。内容は子ども達の手作りペットボトルボーリング、輪投げ、景品釣り等を用意した。手作りのゲームが多く、参加者からは「色々工夫してあって楽しかった」と好評であった。 ・伝承遊びは毎年恒例行事であり、老人センターとの 交流事業である。子ども達と交流する中で、「元気がもらえるね」と言われ、交流事業の大切さを感じた。
	小　計						10	87	148	6	175	416	10	111	156	0	220	487	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 R3年度	年度評価 R4年度	実施回数R3	令和3年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・中高生スペース清掃 ・工作・映画会準備 ・縁日＆ハロウィン手伝い ・児童センターまつり手伝い ・クリスマス会手伝い	年5回程度	3	11	12	7	0	0	23	0	23	13	3	9	26	3	41	・高校3年生の男子生徒がおたよりを見て毎週来館し、色々なお手伝いをして頂いた。 ・夏のイベント（縁日遊び/お化け屋敷）の準備を積極的に参加して頂き、当日はお化けにもなり大活躍であった。「楽しかった。またやりたい」と言われ、好評であった。
	1	② 中高生スペース	年6回				0	0	0	0	0	0	1	12	66	11	27	116	・8月に中高生事業としてお化け屋敷を中高生スペースにて開催した。6月頃より声掛けをし、2名の中高生が参加した。当日までお墓づくりや、お札、お化け等作り物をし、当日を迎えた。迫力のあるリアリティ溢れるお化け屋敷となり、参加者は楽しめた。
	小　計						7	0	0	23	0	23	14	15	75	37	30	157	
	2	③ 中高生　自主事業 ・クリスマス会 ・花まつりバンドコンサート	月1～2回程度		11	13	0	0	0	0	0	0	2	50	88	22	52	212	・10月頃から計画し、5人の高校生と職員との打ち合わせを行い、12月のクリスマス会時に一輪車クラブの演技披露の後に、生演奏を披露した。小学生の子どもたちも目を輝かせ、聞き入っていた。サンタクロースも自主的にやり、参加した子ども達も握手をしてもらったり、嬉しそうであった。保護者からも感激の声があった。（おりべの取材あり） ・3月花まつり時にも生演奏をし、参加者は楽器の演奏体験をさせてもらった。すべて高校生自らの提案で、子ども達が楽器を触る機会はなかなかないので好評であった。
	小　計						0	0	0	0	0	0	2	50	88	22	52	212	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 R3年度	年度評価 R4年度	実施回数R3	令和3年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
子育てネットワークづくりの推進 子育て相談事業と	1	① 相談事業 ・相談日	月1回	12	14	12	8	7	0	0	7	14	12	0	0	0	0	0	・相談日に相談はなかったが、日常には色々な相談を受けた。特に多かったのは、子どもの成長である。また気になる小学生も多く、支援課に相談をした事もある。
		② 講習・講演・他連携 ・子どもスタッフ交流会（各館掲示）	年2～4回程度	2			1	10	0	0	10	20	1	7	35	0	5	47	・コロナ禍であったため、各館の子どもスタッフが、集まって会をする事は出来ず、各館の活動記録を画用紙にまとめ、それをおまつり等で、各館持ち回り掲示をした。また掲示してある各館のポスターを見ながら、クイズラリー形式で楽しむことが出来た。各館の活動がわかり易く、特に子どもスタッフは興味を示し、丁寧に各館のポスターを見ていた。
		② 母親クラブ ・にじっこクラブ	月1回程度				9	61	0	0	85	146	7	94	8	0	106	208	・母親クラブの活動は2年が経ち、働きながら役員をされている方も多いが、母親クラブを盛り上げている。活動内容は、楽しめるものから、学習まで幅広く大変充実した活動を行った。児童センターとの共催事業もあり、母親クラブを支援しながら児童センターとの連携ができた。
	小　計						18	78	0	0	102	180	20	101	43	0	111	255	
	2	③ 子育て　自主事業 ・なないろひろば	月1回		12	12	4	10	0	0	10	20	8	24	0	0	21	45	・なないろひろばは5組の参加があったが、毎回参加していた親子が途中で引っ越しをしてしまい、4組の親子で行った。しかし年明けはコロナや、インフルエンザ等で休みが続き、最終的には1組の親子のみの活動であった。クラブの中ではなかなかじっとしていられない子ども達であっても、少人数であれば回を重ねるごとに落ち着き、活動がスムーズに流れる事が出来た。保護者の方の悩み等を聞き、寄り添いながら子どもと向き合う時間を大切にしている。 ・なないろひろばは保健センターや、発達支援センターと密に連携をし、情報共有をしている。
	小　計						4	10	0	0	10	20	8	24	0	0	21	45	

（留意事項） ※「区分事業」欄は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等にない自主事業は「2」を記入。